

見どころ案内

たくましい鉄のアーチ橋

!! 永代橋 (国指定重要文化財) (新川1~江東区永代1)

隅田川にかかる永代橋は、1698年にかけられた。5代将軍の徳川綱吉が50歳になったことを祝ってつくられたといわれ、今より110mくらい上流にあった。現在の橋は、1926年にかかけられたもので、2007年に国の重要文化財に指定された。



美しくライトアップされた永代橋。



歌舞伎役者もお参りに来た

!! 於岩稲荷田宮神社 (新川2-25-11)

「四谷怪談」という物語の主人公、お岩をまつる神社。境内にある百度石は、100回お参りをすれば願いがかなうという「百度参り」の目安となる石で、歌舞伎役者の四代目市川右團次が芝居でお岩を演じた記念として、1914年に納めた。



区内にある百度石のなかで最も古い。本殿横にある鳥居も、区内で2番目に古い。

江戸の町の安全を守った人たち

!! 八丁堀の与力・同心組屋敷跡 (八丁堀3-17-9)

江戸時代、八丁堀から茅場町にかけて、当時の警察官のような役割に当たる与力・同心(→p.44)たちが暮らす組屋敷があった。住んでいた場所にちなんで、与力や同心は「八丁堀のだんな」ともよばれていた。現在、京華スクエアの前に説明板が立っている。



ここで経済が動いているのね。

京華スクエアは京華小学校の跡地にできた複合施設。

ビルが立ち並ぶビジネス街として知られるが、町のあちこちに江戸時代からの歴史を感じられる場所が残っている。

昔は舟で川を渡った

!! 鎧の渡し跡 (日本橋兜町1-3)

かつて区内を流れる日本橋川に1つだけあった渡し場。兜町と対岸の小網町との間は、渡し舟で行き来していた。1872年に鎧橋がかけられたことで渡しはなくなったが、その風景は錦絵などにいろいろ描かれている。当時のようすを見てみよう。



現在の鎧橋。鎧の渡しの名前の由来には、源義家や平将門など平安時代の武将の伝説にまつわる説がいくつかある。



会社の役割や経済のしくみを学ぼう

!! 東京証券取引所 (日本橋兜町2-1)

株券などの取引が行われる東京証券取引所は、日本橋兜町のシンボルだ。ロンドン証券取引所、ニューヨーク証券取引所と並ぶ世界三大証券取引所の1つとされ、世界の経済にも大きくかかわっている。見学施設「東証Arrows(アローズ)」はだれでも自由に見学することができ、小学生向けの経済セミナーも開催している(注:申し込みは学校単位にかぎる)。



取引が成立した株の情報はぐるぐる回るチェッカーという電光掲示板に表示される。取引状況によって回る速さが変わることもある。

ビルの谷間に参道がある

!! 日枝神社日本橋摂社 (日本橋茅場町1-6-16)

寛永年間(1624~1644)、江戸三大祭の1つ、日枝神社(千代田区)の山王祭でみこしが休けりする御旅所に定められた。永代通りを1本入った路地にあるが、にぎやかな都会の真ん中とは思えないほど静かで落ち着く空間が広がる。



ガス灯をつかった近代的な劇場だった

!! 新富座跡 (新富2-6-1)

江戸三座とよばれた江戸時代の代表的な芝居小屋の1つ、守田座(当時森田座)が1872年に浅草猿蓑町からこの地に移転し、1875年に新富座となった。文明開化の象徴とされたガス灯をつかった近代的な劇場だったが、関東大震災で焼けてしまった。現在の京橋税務署の前に説明板がある。



明治時代の新富座のにぎわい。

下り酒問屋が集中していた

!! 新川の跡 (新川1-31-1)

新川は、1660年に河村瑞賢によって掘られたとされる水路。船から物資を荷あげする河岸の役割を果たし、周辺には関西から運ばれてくる下り酒問屋(→p.39)や酒蔵が集中していた。1948年に埋め立てられ、隅田川際の新川公園内に「新川の跡」の石碑が建てられている。



区内で唯一の富士塚がある

!! 鐵砲洲稲荷神社 (湊1-6-7)

江戸時代は江戸湊の入り口にあり、「湊稲荷神社」とよばれて地域の人々に親しまれてきた。境内には富士山の溶岩でできた区内でただ1つの富士塚があり、富士山にあこがれる江戸の人々が訪れた。毎年1月には、寒中水浴大会が行われる。

富士塚の富士山の高さは5.4m。1790年につくられ、登山道と下山道もあった。現在は登ることはできない。



おみごとちびっこ役者! 「新富座こども歌舞伎」

歌舞伎座や新橋演舞場などがあり、江戸時代から芝居にゆかりがある中央区には、役者は全員小学生の「新富座こども歌舞伎」の会がある。(新富1-17-10)

「新富座こども歌舞伎」の会は、江戸時代から人々に親しまれてきた歌舞伎の伝統文化を受けつぐと、明治に栄えた「新富座」の名前にちなんで、2007年に結成された。舞台に立つ役者は、中央区に住んでいる、または通学している小学生! 地域の人々の協力を得ながら、6月から1年間のけいこをして、毎年2月と5月に鐵砲洲稲荷神社で行われる定期公演で、その成果を披露している。



ばっちり決まったね!!

いよおー、日本一!

一生けんめいけいこにはげみ、晴れ舞台に立つ。